

(3) 情報処理教育の充実

① 設備の整備

設備名	設置校数	設置台数	累計	備考
パーソナルコンピュータ	13校	303台	110校 1,330台	スタンドアロン型 学校数は延校数
パソコンネットワークシステム	1校	1式	15校 16式	パソコン台数 累計 531台
汎用型コンピュータ (ミニコン含む)	2校	2式	21校 22式	パソコン端末装置 累計 422台 専用端末装置 累計 117台
ワードプロセッサ	3校	143台	8校 383台	スタンドアロン型

注1 累計は昭和55年度以降に設置したものの総数。

注2 設置については、更新も含む。

② 情報処理研修

- ア 専門研修 高等学校教育の産業教育及び教育センターの情報処理教育講座の欄参照
- イ 一般研修 県教委主催の各種研修28講座に情報処理に関する演習等の導入

③ 情報処理関係学科の設置状況

工業	情報技術	郡山北工業、平工業、会津工業
	情報電子	清陵情報、福島工業
	電子機械	清陵情報
商業	情報処理	福島商業、郡山商業、若松商業、平商業、清陵情報、小高商業、東白川農商
	情報会計	福島南、清陵情報

④ 情報処理教育研究学校指定事業

(商業)

- ア 県教育委員会指定
- イ 指定年度 昭和63・平成元年度
- ウ 学校名 郡山商業高等学校
- エ 研究主題 「コンピュータ等を活用しての各教科における指導内容及び指導方法の改善について」

(4) 国際理解教育の充実

① 国際交流推進研究学校指定事業

国際理解・国際交流のあり方の調査・研究

- ア 県教育委員会指定
- イ 指定年度 平成元・2年度
- ウ 学校名 福島南高等学校
- エ 研究主題 「主体的・実践的学習を踏まえた国際理解教育の研究」

② 語学指導等を行う外国青年招致事業

国際化に対応できる人材の育成及び外国語教育の充実

- ア 招致人員 10名

イ 配置

- ・県内5地域の高校に各1名を配置
- 配置校における指導及び訪問指導
- ・福島南高校、郡山高校、会津女子高校、湯本高校および双葉高校に5名配置……専任

(5) 外部講師活用事業

産業界等から豊かな経験と優れた識見を有する講師を招聘し、学習への興味・関心を高め、職業教育の活性化を図る。

① 事業の対象

県立高等学校における全日制課程の職業学科

② 実施年度

昭和63年4月1日から施行

③ 実施実績

123学科の職業学科において年2回程度計230回実施

(6) 創造性豊かな魅力ある学校づくり推進事業

① 事業のねらい及び対象

特色ある魅力ある学校づくりのため、国際理解教育の推進、情報処理教育の推進、学力の向上、スポーツ、芸術文化の振興等を通じて、教育活動の活性化に努めることを目的とする。

実施対象は、全日制課程普通科等設置校としているが、平成元年度は下記の30校を指定した。

② 事業の内容

実施対象校は、次の①から⑥の領域のうちから、1領域について実施する。

- ① 国際理解教育の推進 ② 情報処理教育の推進
- ③ 学力の向上 ④ スポーツの振興
- ⑤ 芸術文化の振興 ⑥ その他

③ 平成元年度開始校

領域	高等学校名
国際理解教育の推進	福島南、郡山、会津女子 (3校)
情報処理教育の推進	矢吹、猪苗代、大沼、遠野、浪江 (5校)
学力の向上	福島、福島女子、川俣、安積、安積女子、郡山女子、白河、田村、会津、南会津、磐城、磐城女子、小名浜、原町 (14校)
スポーツの振興	福島北、須賀川、若松女子、富岡(川内) (4校)
芸術文化の振興	梁川、富岡 (2校)
その他	川口、内郷 (2校)

4 学力向上対策等

(1) 平成元年度文部省指定各種研究学校

研究種別等	学校名	指定年度	研究主題
教育課程	郡山女子高等学校	63・元	生徒の能力、興味・関心等に応じて、多様な選択科目が履習できるようにするための教育課程編成・実施上の工夫
生徒指導	喜多方工業高等学校	元・2	生徒指導の観点からの人間としての在り方生き方に関する指導の在り方について
勤労体験学習	白河実業高等学校	元・2	豊かな人間性や望ましい職業観の育成を目指す勤労体験学習